102-127

問題文

下表は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)」において、ある1つの類型に分類される感染症の特徴及び主な対応・措置を示したものである。この類型に分類される感染症はどれか。 2つ選べ。

感染症の特徴	主な対応・措置
動物、飲食物等の物件を介してヒト	媒介動物の輸入規制、消毒等の対物
に感染し、国民の健康に影響を与え	措置
るおそれのある感染症	

- 1. 腸管出血性大腸菌感染症
- 2. 中東呼吸器症候群(MERS)
- 3. ジカウイルス感染症
- 4. クロイツフェルト・ヤコブ病
- 5. デング熱

解答

3, 5

解説

「動物、飲食物等を介して・・・」という表現からこの類型は 第4類感染症 です。

選択肢1ですが

腸管出血性大腸菌感染症は、第三類感染症です。

選択肢 2 は、比較的新しい感染症です。第二類に、H27 1/21~指定されています。

選択肢 3 は、正しい選択肢です。 蚊によりウイルスが媒介されます。

選択肢 4 ですが

クロイツフェルト・ヤコブ病は、第五類感染症です。

選択肢 5 は、正しい選択肢です。 蚊によりウイルスが媒介されます。

以上より、正解は 3,5 です。